

6.17 歓迎 東海市訪問団ご一行様

6月17日、韓国・東海市の訪問団400人が、就航1周年を迎えるDBSクルーズフェリーで境港に到着しました。今回の訪問は航路活性化促進と親善が目的です。国際旅客ターミナル前の岸壁で、太鼓の演奏とともに訪問団を出迎え、歓迎の花束の贈呈式が行われました。

今後より一層のDBSクルーズフェリーの利用の増加が期待されます。



6.18 大地の恵みでみんな笑顔

6月18日、食育月間の取り組みで地元でとれた野菜を食材にした給食が市内11カ所の保育所・園で提供されました。

使用された野菜は「さかいみなと女性農業者人財バンク」の皆さんが育てた野菜で、当日は会長の渡部斗支子さんがつばさ保育園を訪れ、野菜の育て方や自然の恵みについてお話をしました。

園児たちは、「白ねぎのミルクスープ」など3品を食べ、地元の大地の恵みを体感しました。

6.18 世界の急流に カヌーで挑戦

6月18日、フランスで開催される「カヌースラロームジュニア世界選手権2010」に出場する都田輝夏さん(米子東高校1年)が市長を訪ね、大会への意気込みを語りました。

大会は、フランスのフォワで7月10日・11日に開催され、その後もドイツ、チェコに移動して8月まで合宿を続けます。

都田さんは市長とガッチリ手をつなぎ、大会での健闘を誓いました。



6.24 うつ病には早めの対応を

本市では年々うつ病に悩む人が増え続けています。市はうつ病対策として、6月24日、うつ病に関する図書を市内の医療機関に配布することとし、朝日町の作野医院で贈呈式が行われました。

うつ病は、だれでもかかる可能性のある病気です。うつ病に対する理解を深め、こころの不調を感じたら早めに医療機関に行き、医師に相談してみることが大切です。